

# 認 定 書

国住参建第 2804 号  
令和 4 年 10 月 25 日

積水化学工業株式会社  
代表取締役社長 加藤 敬太 様

国土交通大臣 齊藤 鉄夫



下記の構造方法等については、建築基準法第 68 条の 25 第 1 項（同法第 88 条第 1 項において準用する場合を含む。）の規定に基づき、同法施行令第 129 条の 2 の 4 第 1 項第七号ハ（防火区画貫通部 1 時間遮炎性能）の規定に適合するものであることを認める。

## 記

1. 認定番号  
PS060WL-1215
2. 認定をした構造方法等の名称  
黒鉛混入硬質ポリ塩化ビニル管／シーリング材充てん／壁準耐火構造／貫通部分
3. 認定をした構造方法等の内容  
別添の通り

（注意）この認定書は、大切に保存しておいてください。

1. 構造名：  
黒鉛混入硬質ポリ塩化ビニル管／シーリング材充てん／壁準耐火構造／貫通部分

2. 寸法等の仕様：  
寸法等の仕様を表1に示す。

表1 寸法等の仕様

| 項 目                        |    | 仕 様                                                                           |
|----------------------------|----|-------------------------------------------------------------------------------|
| 開口部                        | 形状 | 円形(φ240mm以下)                                                                  |
|                            | 面積 | 0.045216㎡以下                                                                   |
| 占積率<br>(開口面積に対する配管の断面積の割合) |    | 94.7%以下                                                                       |
| 配管と躯体との隙間の寸法<br>(クリアランス)   |    | 3～12mm                                                                        |
| 貫通する壁の構造等                  |    | 建築基準法施行令第112条第2項に掲げる基準に適合する壁構造(60分)又は建築基準法第2条第七号の規定に基づく壁構造(60分)<br>厚さ 100mm以上 |

3. 構成材料の仕様：  
構成材料の仕様を表2及び配管の仕様を表3に示す。

表2 構成材料の仕様

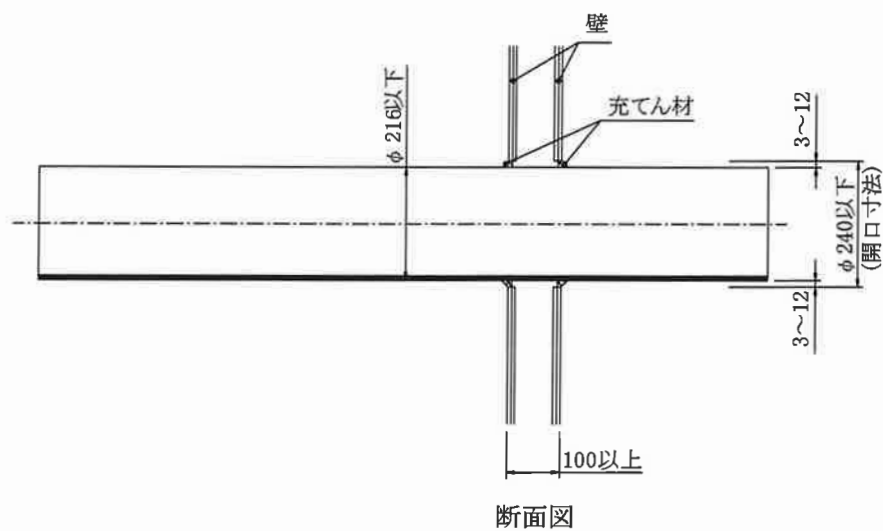
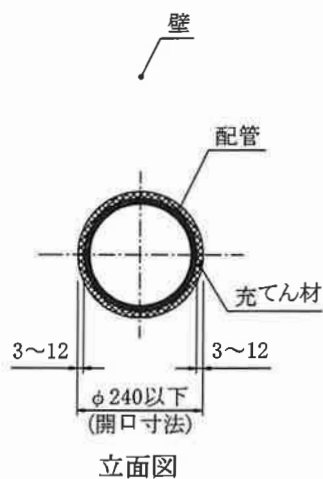
| 項 目  | 仕 様  |                                    |
|------|------|------------------------------------|
| 充てん材 | 材料   | 建築用シーリング材(JIS A 5758)<br>種類：シリコーン系 |
|      | 充てん量 | 隙間に密に充てん<br>(壁の片面あたり40g/㎡以上)       |

表3 配管の仕様

| 項 目 | 仕 様         |                                                 |
|-----|-------------|-------------------------------------------------|
| 配管  | 材料          | 黒鉛混入硬質ポリ塩化ビニル管<br>(ただし外径及び厚さはJIS K 6741に規定する寸法) |
|     | 組成<br>(質量%) |                                                 |
|     | 寸法          | 外径：φ216mm以下<br>厚さ：11.0mm以下                      |

4. 構造説明図：  
構造説明図を図1及び図2に示す。

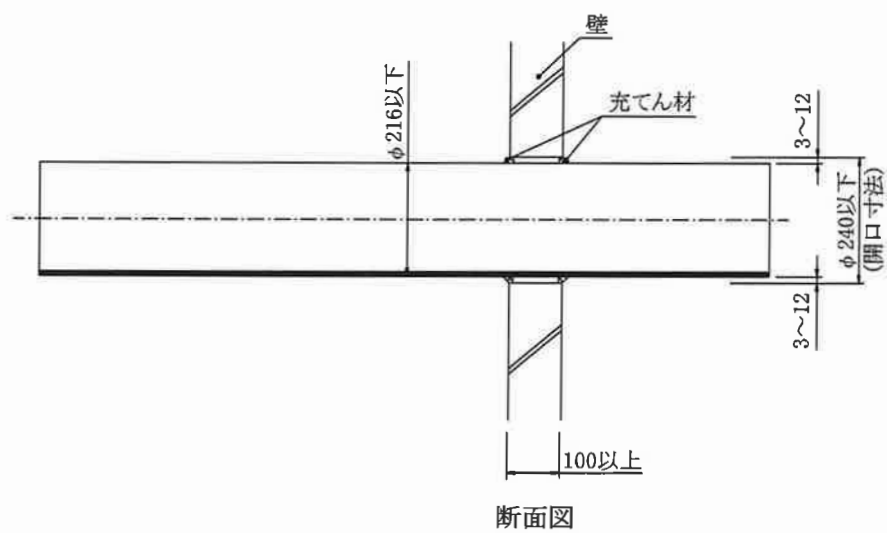
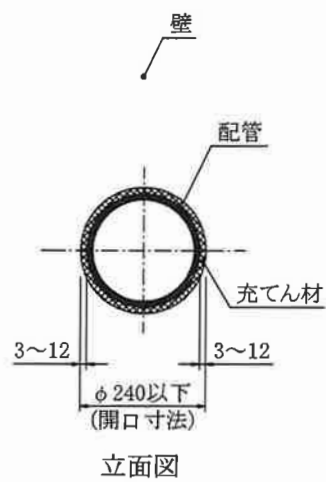
単位 mm



注) 中空壁の場合

図1 構造説明図 (施工図)

単位 mm



注) 中空壁以外の場合

図2 構造説明図 (施工図)

5. 施工方法：

施工は以下の手順で行う。

(1) 開口部の確認

開口部の開口面積、管の寸法、壁の仕様、壁の厚さ等が仕様に適していることを確認する。

(2) 配管の設定

所定の位置となるように設置する。

(3) シーリング材の施工

開口部と配管の隙間に、充てん材(シーリング材)を密に充てんする。

なお、施工上必要な場合、表面に盛り上げ施工する。